



東京・有楽町一丁目

日本電気協会関東支部の地

■関東支部の発足

日本電気協会関東支部は、明治25年に発足した日本電燈協会が前身です。その後、幾多の変遷を経て、昭和22年(1947)に発足した現社団法人日本電気協会の新体制のもと、地方協会の一つとして「関東電気協会」が発足し、平成23年(2011)には現在の関東支部に改称しましたが、支部の事務所は、大正10年(1921)の旧電気協会発足時から現在の地にあります。

この所在地と建物に焦点をあてて歴史を振り返ってみました。

■日本電気協会の前史

- ・明治25年(1892)日本電燈協会の設立
帝国議事堂の火災が漏電と発表され、創業早々の電気事業にとって容易ならぬ事態となり、事業の順調な進展をはかるため協会が設立されました(日本電気協会関東支部の前身)。同28年(1895)、日本電気協会に改称
- ・明治43年(1910)社団法人化と関西支部の設立
- ・大正2年(1913)関西支部が離脱し中央電気協会として発足、大正9年に社団法人化
- ・大正4年(1915)九州電気協会の設立
- ・大正10年(1921)日本電気協会(東京)、中央電気協会(大阪)、九州電気協会(福岡)が合同し「電気協会」を設立、12月に関東支部が発足

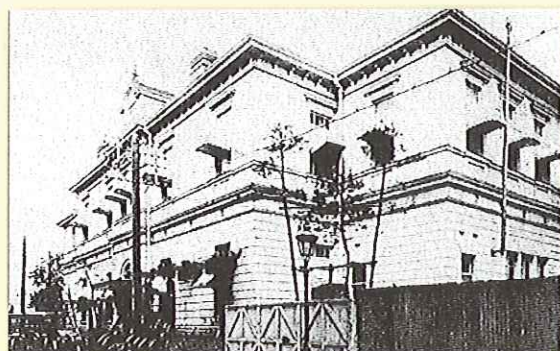


写真1 購入前の日本倶楽部会館(大正9年頃)
出典 電気倶楽部75年のあゆみ

- ・昭和18年(1943)社団法人大日本電気会に改称
- ・昭和22年(1947)現在の「社団法人日本電気協会」が発足、同年12月に関東電気協会が発足

■支部の所在地と建物

(1) 大正10年(1921)の旧電気協会発足のころ
有楽町の地に電気協会の名前が印されるのは、大正9年(1920)、旧電気協会が発足する前年のことで、関東地域を活動エリアとする「日本電気協会」が有楽町の地に移転したことが始まりです。
この地にあった日本倶楽部が移転するにあたり会館(有楽町1-3)を売り出したことから、これを購入しました。なお、この購入資金には、大正7年3月に上野公園で開催した協会創立25周年記念の電気博覧会事業が好評で、資金に余裕が生じたことからこれを充当しました。

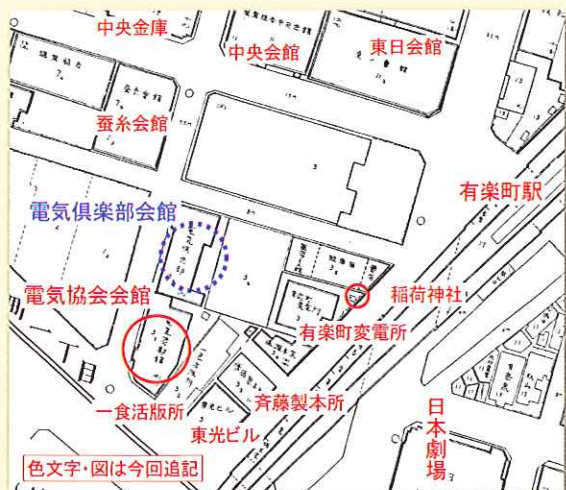


図1 昭和10年の地図(電気協会会館建設の翌年)
火災保険特殊地図 都市地図社蔵



図2 現在の地図
国土地理院1万分の1地形図使用(日本橋)

翌年の大正10年(1921)、日本電気協会(東京)、中央電気協会(大阪)、九州電気協会(福岡)が合同し旧電気協会が設立された時に、既存3協会の資産処理の関係で、日本電気協会が前年に購入した会館は、翌年に電気倶楽部へ寄付され、名は電気倶楽部会館に変わりました。

同協会の関東支部は、引続き同会館内に事務所を置きました。

(2) 関東大震災のころ

大正12年(1923)9月の関東大震災では、電気倶楽部会館は焼失してしまいます。そのため翌年2月、跡地に平屋建ての仮会館を建設しました。後に2階を増築しています。

昭和2年(1927)8月には、帝都復旧計画に伴い鉄筋コンクリートの耐震耐火建物に建替えました。総建坪1,212坪(4,000m²)、地上6階地下1階、外装はタイル貼り、暖房も電気を使用したオール電化ビルでした。この費用は、応募寄付金や大正14年(1925)10月、電気協会が上野公園不忍池畔で開催した電気文化展覧会事業が好評で、資金に余裕が生じたことからこれを充当しました。

関東支部は、この電気倶楽部会館に事務所を置きました。

(3) 昭和7年(1932)～9年(1934)

昭和7年(1932)、旧電気協会の関東支部は、電気倶楽部会館の隣接敷地を購入し、翌々年の昭和9年(1934)に「電気協会会館」を新築しました。敷地244坪(805m²)、鉄筋コンクリート造、地上5階地下1階、総建坪1,084坪(3,577m²)という規模で、当時の最高の建築技術を駆使して設計施工されたといわれ、有楽町・日比谷界隈でも威容を誇る近代ビルとして脚光を浴びました。

この建物には、協会の本部事務所と関東支部が置かれ、また会館の一部には電気奨励館が設けられました。電気奨励館では、電気機器材料の紹介や見本市などが開催され、当初関東支部がその運営に当たっていましたが、翌年に職制の改正に伴い分離独立しました。



写真2 昭和9年頃の電気協会会館(右)と電気倶楽部会館(左)
出典 電気協会関東支部15年史

(4) 太平洋戦争のころ

昭和20年(1945)5月25日の大空襲で電気協会会館は直撃弾を受けて建物内部は全焼してしまいました。又、隣の電気倶楽部会館は、電気協会会館との3階の渡り廊下から延焼し、地下と1階を除いて2階以上の内部は燃えてしまいました。

いずれも鉄筋コンクリート造でしたので、応急復旧して使用しました。

(5) 昭和22年(1947)5月

現在の社団法人「日本電気協会」体制が発足し、12月19日に関東電気協会が創立されました。

事務所は電気協会会館を引続き使用しました。

(6) 昭和31年(1956)9月

電気協会会館は、6階を増築するとともに建物の全面改修をしました。



写真3 昭和31年、改修後の電気協会会館
出典 日本電気協会50年史

(7) 昭和44年(1969)～50年(1975)

地域再開発に伴い、電気倶楽部は昭和44年11月に新有楽町ビル10階に移転しました。

電気協会は昭和50年(1975)10月に同じ場所に建設された有楽町電気ビル北館に入居し、現在に至っています。



写真4 現在の有楽町電気ビル
(左:南館 右:北館)
晴海通りの数寄屋橋より撮影。手前はJRの高架